

YOUTH FORUM NEWS

No. 75 (日本語版)

Sapporo University

Spring, 2018

Spade Stage 3

森田 怜依

Spade Stage 3 (S.S.3) というダンスリサイタルが、2018年の2月11日、札幌大学のPLEA HALLにて開催されました。SPADEとは、札幌大学にあるダンスサークルです。SPADEの文字は、Sports, Play, Art, Dance, Entertainmentを意味しています。SPADEに所属しているのは、札幌大学の学生だけではありません。

チームSPADEは、札幌大学と、札幌のダンスシーンを様々な活動を通して盛り上げようと尽力している団体、KING.PROが共同し作られました。また、SPADEは地域の子供たちへ向けたキッズレッスンも行っています。そのレッスンは週に3日で、プロのダンサーたちにより行われています。Spade Stageは、レッスンに参加している子供たちと、大学生により作られたステージなのです。

そのリサイタルは、午後2時開場、2時30分開演で、前売り券は¥1,000、当日券は¥1,500でした。そして、そのリサイタルは3部に分けられていて、その間に2つの休憩時間が設けられていました。第1部は、

オープニングパフォーマンスと7クラスによるパフォーマンスがあり、その後に1回目の休憩時間がありました。第2部は、キッズクラスの子達によるダンスバトル、そしてその後に、スペシャルゲストによるグループパフォーマンスがありました。第3部は、二つのゲストパフォーマンスの後に、最後の1クラスによるパフォーマンスがありました。リサイタルの最後には、SPADEのメンバー全員でエンディングを踊っていました。

このショーでは、3グループのスペシャルゲストによるパフォーマンスがありました。彼らは、U.S.H, echo, さつなむの皆さんです。U.S.Hは3人組の男性ストリートダンサーグループで、彼らはこれまでに様々な大会で数々のすばらしい成績を残しています。

次に、echoは2人の女性ダンサーによるチームで、彼女たちのダンススタイルはソウル&パンキンというジャンルです。彼女たちもすばらしい成績を収めています。最後に、さつなむはコンテンポラリーダンスを踊る女性のグループです。彼女たちは独創的な振り付けを観客に披露しています。

Spade Stage 3はとてすばらしいイベントでした。しかしそれは子供たちのパフォーマンスだけがすばしかったのではありません。大学生や、スペシャルゲストたちによるパフォーマンスもとてもすばらしいものでした。

また、来客数は毎年あがっています。もしSpade Stage 3を見ていない方がいれば、来年のSpade Stage 4へ是非行くべきでしょう。

札幌大学中国惠州海外研修

松田 華恋

2018年3月3日から17日に、札幌大学の学生と瀧元誠樹副学長が中国の惠州学院を訪れ、中国語と中国の文化を学びました。また、私たち学生と瀧元副学長が、日本語や日本文化を中国の学生に教える時間もありました。惠州は広東省の中南部に位置しています。惠州西湖や12月の終わりから3月の初めにかけて行われる西湖花灯博覧会で有名な場所です。

17,000人の学生が在籍している惠州学院は、外国語学部、コンピューターサイエンス学部やモデル養成コースなどといった16学部から構成されています。

広大なキャンパスを持ち、中国の大学の中で一番大きいプールがあります。この研修は、今年で5回目となります。1回目の参加者は16人、2回目は10人、3回目と4回目は9人でした。今年は学生4人が参加しました。

初日、新千歳空港から羽田空港へ飛び、香港国際空港に行きました。そこからバスに乗り、惠州に到着しました。その日の午後、開会式に参加し、会食をしました。次の日、TCLという惠州に本社がある電気機器メーカーの工場ツアーに行きました。最新のテレビ、スマートフォンそして洗濯機を見て、TCLのテレビの歴史を学びました。

3日目からは、中国語の語学研修のほかに、餃子作り、書道、中国結び(紐を使った伝統工芸)、中国の切り絵、古琴(中国の伝統楽器)そして中国茶について学びました。中国語のクラスでは、発音、挨拶、自己紹介、日常会話表現について学びました。餃子作りのクラスでは、餃子の包み方を習い、焼き餃子と水餃子を作りました。

札幌大学の学生も、北海道の歴史、日本の会社、日本語の発音、そしてビジネス日本語と遊び用の日本語について中国の学生に教えました。皆楽しんで勉強していました。瀧元副学長は、中国の学生に日本の武術を教えました。

最終日、閉会式に参加し、日本の学生はこれまでに習ってきた古琴の演奏、中国語での詩の朗読、切り絵を皆の前で披露しました。終わりに卒業証書をいただきました。この中国の研修で多くのことを学びました。ひとつ驚いたことは、中国のトイレットペーパーは水によく溶けないため、流すことができないことです。今回の研修は2019年3月2日から17日です。もしこの研修に興味があれば、是非参加してみてください。

安室奈美恵ファイナルツアー

石塚 智子

安室奈美恵は4月14日15日に札幌ドームでコンサートを開催しました。このツアーは名古屋、福岡、札幌、大阪、中国のシンセン、香港、台湾で開催しました。日本ツアーとアジアツアー合わせて23公演です。おおよそ80万人を動員しました。日本ツアーで約75万人動員し、ソロアーティスト史上最多となります。

引退前最後のツアーということで、75万座席に対し、510万人のファンが応募した。このツアーのセットリストはファンの投票により決まりました。約26万4000票投票され、とても多かったです。このツアーは“Hero”という歌で始まり、ヒット曲30曲歌いました。彼女は、ソロアーティストで唯一10代~40代までCDのミリオンセラーを記録しました。

彼女は1977年に沖縄で生まれました。彼女が11歳のときに沖縄のタレント養成所にスカウトされました。彼女は14歳のときにダンスパフォーマンスグループ“SUPER MONKEYS”に選ばれました。1995年、18歳のときにソロデビューしました。彼女は、当時女性ソロアーティスト最年少でNHKの紅白歌合戦に出場しました。1997年にCDのタイトルでもある“CAN YOU CEREBRATE?”をリリースし、ダブルミリオンを記録しました。その年日本で最も売上げたCDとなりました。2005年にはアルバム“Queen of Hip-Hop”をリリースし、アニメーションキャラクターのピンクパンサーとコラボレーションしました。

2008年にはベストアルバム“BEST FICTION”を発売し、6週連続1位を取りました。これは女性ソロアーティストとして28年7ヶ月ぶりの快挙となりました。このCDは170万枚を超えるセールスを記録

し、その年の最優秀アルバム賞を受賞しました。2012年に20周年を記念したアルバム“Uncontrolled”をリリースしました。彼女は発売記者会見を台湾、香港、シンガポールで開催し、約100社のメディアが集まりました。2016年7月、NHKリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックのテーマソングに“Hero”が使われました。2017年にはデビュー25周年を迎え、デビュー日である9月16日・17日に故郷沖縄で野外ライブを開催しました。

1996年には、彼女の茶髪のロングヘアー、ミニスカート、厚底のブーツ、細眉が社会現象を起こしました。たくさんの若い女性たちが彼女の髪型、ファッション、メイクを真似しました。彼女のシングルとアルバムは売り上げ2000万枚突破しました。彼女は、女性アーティストで唯一売り上げ高トップ10に入っています。化粧品会社KOSEには1997年から20年間に23本のCMに出演しました。テレビドラマ“Miss Devil”では、最後のアルバムから“Body Feel EXIT”が主題歌になりました。日本トランスオーシャン航空とのタイアップで特別デザイン機“AMUROJET”が就航しました。彼女は沖縄県民栄誉賞を受賞しました。

私は札幌ドームのコンサートに行きました。何回もチケットに応募しないと取れませんでした。彼女はコンサートではいつも話さないのですが、最後のコンサートということでたくさん話してくれました。

写真展 オードリー・ヘプバーン

安藤 瑞季

3月7日から3月19日の期間、札幌大丸にてオードリー・ヘプバーン写真展が開催された。入場時間は午前10時から午後7時30分まで。入場料は税込で大人1000円、中高大生は800円、小学生以下は無料だ。また、前売り券は大人800円、中高大生600円だ。この写真展の主催は北海道新聞社である。

この写真展のタイトルは、～今よみがえる、永遠の妖精～。展示内容は「永遠のオードリーファッション」「女優オードリー・ヘプバーン」「大事にした時間」の3つのテーマで構成された。貴重な写真を約150点展示し、大規模な写真展として開催された。写真はカリフォルニアのmptv社が提供しており、マーク・ショアの作品を中心に、ポップ・ウィロビーなど一流の写真家による傑作作品が厳選され、展示されていた。それらには、日本で出版されたプライベートなコレクションからの出展もあった。

オードリーはインターナショナル・ベスト・ドレッサーに選ばれ殿堂入りしており、今日においてもファッション界から敬意を払われている。彼女は1993年に癌により亡くなった。すでに25年を経ようとしているが、今も現代の女性たちから強い支持を受け続けている。

さらに展示会ではたくさんのオリジナルグッズが販売された。ノートや写真集、Tシャツなどすべてオードリーの写真がプリントされたものだった。それらは普段は手に入らない特別なグッズだ。

このイベントは2017年には、大丸京都店、心斎橋店、松坂屋名古屋店の3都市で開催された。

また、2018年には三越日本橋店、大丸神戸店、横浜店、岡山店、高崎店、高知店、所沢店と静岡店で開催されている。

もし、このさきオードリー・ヘプバーン写真展に行く機会があったら、絶対に後悔しないので行ってほしいと願う。

最後に、オードリー・ヘプバーンの言葉を添えて「とにかく人生を楽しむこと、幸せでいること。大事なのはそれだけ。」



リサ・ラーソン展 in 札幌

葛西真由

この展覧会は、スウェーデンで人気の陶芸家リサ・ラーソンの代表的な作品を展示していました。今回の展覧会は、四月から六月にかけて札幌芸術の森美術館で行われ、古い作品から新しい作品までが展示されました。2016年にロェスカ美術工芸博物館（スウェーデン・ヨーテボリ）で開催された「リサ・ラーソンの作陶60周年」を基にして開催されました。大人の一般入場料は1,000円。

高校生は700円、中学生、小学生は500円でした。画家の夫、グンナール・ラーソンと彼女の娘ヨハンナ・ラーソンの作品を含む190作品が展示されていました。リサ・ラーソンは23歳で陶器メーカーグスタベリ社に歓迎され、26年間にわたって約320作品を制作したスウェーデンの代表的陶工家です。彼女のインスピレーションの多くは、人や犬が歩いているところなどといった日常の些細な出来事の多くから得ています。

札幌芸術の森美術館の大展示場を利用して、2つのセクションに分けて展示していました。最初のセクションでは、日本でよく知られている猫、犬、花瓶、鳥などの人気作品を展示しました。2つ目のセクションでは約40もの作品を展示していました。今回の展示会には、限定のグッズ、公式グッズ、新作のアイテムも販売していました。ここは日本で最大のリサラーソンショップでした。

新海誠展

村上 明香

新海誠展は、2018年1月3日から2月25日まで札幌芸術の森で開催されました。

今回が15年目の展示会開催となります。新海は日本で有名なアニメ映画監督です。

一般料金は大人1200円で、高校生や大学生は800円でした。

この展示会は主に貴重な制作資料が展示されています。たくさんの絵コンテ(映画を作る前のイラストによるコマ割り)が並べられたボードがありました。

それらは壁に飾られており、一枚一枚のイラスト画の横にそれぞれ説明が書かれています。加えて、音声ガイドがあります。声の主は日本人俳優の神木隆之介です。彼は2016年に公開された「君の名は」で主人公の声を演じました。新海は6つの映画を作り、2002年に最初のアニメ映画「ほしのこえ」を制作しました。この映画は少年と少女の恋愛関係が描かれています。新海はこの映画を一人で作り、そしてこの作品で様々な賞を受賞しました。

展示会の入り口の近くに「君の名は」の人気スポットがいくつかあります。その場所では壁に大きなポスターが貼ってあり、それを背景にして記念写真を撮ります。札幌の他に、新海誠展は静岡・東京・大阪でも開催されました。福岡・石川・沖縄・愛知でも今年開催される予定です。

また展示会の関連アイテムがたくさん販売されていました。それらはこの展示会でしか買えないものばかりです。例えばキーホルダー・ピンバッチ・マスキングテープ・クリアファイルなどがありました。もしあなたが新海誠について興味がわいてきたら、是非この展示会に訪れてみてください。



スヌーピー茶屋

菊田 侑里

4月19日にスヌーピー茶屋小樽店がオープンしました。営業時間は午前10:30から夕方5:00までです。スヌーピー茶屋小樽店は、由布院店、伊勢店、錦店に続いて、4店舗目のオープンとなりました。この茶屋はスヌーピーと和を融合させたテーマカフェです。

このカフェのデザインは、大正時代をモチーフとしています。茶屋メニューは、キャラクターとコラボレーションした新鮮な地元の野菜を使ったヘルシーなフードをはじめ、スヌーピーの形をしたマシュマロがのっているパフェや、和菓子や、ドリンクをとりそろえています。また、ソフトクリームやコロッケなどのテイクアウトメニューもあります。

カフェの1階部分にはお土産屋さんがあります。切子ガラスや小紋柄のお皿など日本の伝統的な柄を取り入れたグッズが販売されています。小樽店限定のグラスやお皿、チーズケーキやメロンケーキも販売しています。他にも、小樽限定の生キャラメルや、トートバッグ、ポーチなども販売しています。

2階部分にカフェがあります。メニューは店舗ごとに異なっており、スヌーピーハンバーグオムライスや、ウッドストックスープライスカレー、そばなどを小樽店限定で販売しています。お弁当も販売しています。スヌーピーのマシュマロがのった抹茶パフェや、メロンパフェ、ホットケーキなどのデザートがあります。ドリンクは抹茶ラテや、コーヒーなどがあります。これらすべてのメニューは、小樽店限定のメニューです。

スヌーピーはアメリカの漫画家チャールズ・M・シュルツが1950年から書き始めたPEANUTSの漫画に登場するビーグル犬で、チャーリーブラウンに飼われています。最初の頃は、チャーリーブラウン、シャーマー、パティ、そして、スヌーピーが登場する漫画でした。やがて、1952年に、ルーシーやライナスも登場し、現在のPEANUTSの原型が出来上がりました。他のメジャーなキャラクターとしては、ウッドストックがいて、彼はスヌーピーの言葉を理解することができます。また、ウッドストックは、スヌーピーの親友でもあります。

スヌーピーは、世界中で知られていて、日本でも人気を集めています。今までに、5つのスヌーピーの映画が日本で公開されています。そして、PEANUTSは、2018年日本で50周年を迎えました。

スヌーピー茶屋はとても混んでいて、私はカフェに入るのに約3時間かかりました。自動受付機があり、時間になると電話でお知らせしてくれたので、列で待たずに入ることができました。ですので、その待ち時間の間に、小樽観光をすることもできます。そして、1階のお土産屋さんも思っていたよりも多くのお土産がありました。

スヌーピーのぬいぐるみや、キャラクターグッズも売られていました。どのグッズもかわいかったです。パフェもおいしく、スヌーピーのマシュマロや、クッキーがパフェにのっかっていてかわいかったです。テイクアウトもでき、テラス席で食べることもできます。もし、小樽に行く機会があればぜひスヌーピー茶屋に行ってみてください。



韓国のカフェ

主藤 陽佳

最近SNSにフォトジェニックな写真を投稿するのが若い女性たちの間で流行っている。多くの若い女性が写真を撮りにカフェ巡りを楽しんでいる。韓国には写真を撮るのにぴったりな可愛いカフェがある。

まず最近インスタグラムで話題のカフェはDOREDOREだ。このカフェはレインボーケーキが有名である。このケーキはとてもカラフルな見た目。このケーキの写真はインスタグラムでよく見られる。とても甘そうな見た目をしているが実際はそこまで甘くない。

インスタ映えするもう一つのカフェはMINT HEIMだ。このカフェの店内はミントグリーンで、チョコミントケーキがよく知られている。メニューによって違うミントを使用していて、ミント好きな人にぜひお勧めしたい。人々が韓国の通りを歩けばたくさんの可愛いカフェを見つけることができるだろう。



清水寺の地主神社

長田 彩乃

京都は日本でも歴史のある都市です。平安時代(794~1185)には政治文化の中心にありました。京都には今でも多くの寺院や神社があり、その数はコンビニエンスストアよりも多いです。その中でも最も有名なのが清水寺です。798年に坂上田村麻呂により建設され、今では国内外問わず多くの観光客が足を運んでいます。

清水寺の本堂からの景色はとても綺麗です。その本堂を抜けた先、左側に地主神社があります。この神社には好縁を結ぶ力があり、恋がかなうという言い伝えがあります。神社内に大きな石が二つ置いてあり、片方の石から目を瞑ってもう片方の石まで歩き、たどり着くことが出来たら願いが叶うと言われ多くの人が試しています。

そして日本のすべての神社にはおみくじというものがあります。おみくじは箱から取り出した紙に運勢や助言が書かれています。料金は百円から二百円です。もしおみくじも運勢が悪い場合は神社に残し、よい場合は肌に離さず持ち歩きます。自らの運勢を試そうと多くの人は新年におみくじを引きます。

お守りもおみくじと同じくらい人気のアイテムです。さまざまな種類のお守りがあります。この神社で人気のお守りは恋のお守りです。持ち歩いたり部屋に飾ります。お土産としても最適です。しかし一つ注意点があり、お守りを開けてしまうと効果が無くなると言われてるので気を付けましょう。

この神社で一番人気のお守りは「しあわせ」というお守りです。人生最良のパートナーに巡り会いたい人にお勧めです。お守りには、勉強、健康、安全運転などのさまざまな種類があります。京都に行った際は地主神社に行って見てください。神社の様式からのお言葉を頂いて、日本文化を味わいましょう。

日本の桜祭りの歴史

森岡 潮音

日本には花見の文化があります。その歴史は古く、歴史上初めて桜の記録があるのは日本最古の書物、古事記にあります。その時代には桜の神がいるとされていました。その神は富士山の守護神であり、美人であり、寿命があり、若くして死にます。その姿はまるで桜の木のようなのです。

そして、桜という言葉がはっきり出てきたのが奈良時代の万葉集です。奈良時代には、桜の花が咲くということは田んぼの神様が山から降りて来ると考えられていました。当時は桜の咲く頃が田植えの時期とされていたようです。その頃、天皇主催の花見が毎年行われました。貴族の間で花見が大人気でした。

鎌倉時代以降には花見が一般化します。貴族階級だけで行われていた花見は徐々に武士や一般層にも広がりました。その証拠として吉田兼好著の『徒然草』には「貴族は桜を上品に楽しむが、田舎者は桜の木の下でどんちゃん騒ぎをしている」と記されています。

安土桃山時代には花見の規模が拡大しました。豊臣秀吉が花見会を主宰して五日間で五千人が楽しみました。この時、参加者が食べたのが花見だんごでした。このように古くから日本では桜の文化があります。なぜ現代でも桜の文化が愛されるのでしょうか？そこには日本人の精神性とも関係しています。

桜は花をひとつだけ見ると目立たないですが、たくさんあると存在感を発揮します。まさに個よりも調和を重んじる日本の国民性そのものです。そして桜の命の儚さにも日本人は美しさを感じているのだと思います。古くから現代でも、いまだに桜が愛されている理由は桜と日本の国民性が似ているのかなのですね。

大谷翔平

井口拳吾

大谷翔平選手は日本では誰もが知っているでしょう。彼は日本の野球界でも多くの記録を作り、塗り替えてきましたが、それに加えて現在所属しているエンゼルスでも最高のデビューを果たしました。

大谷選手は岩手県出身で、高校は花巻東高校に進学しました。彼が2年生のときに甲子園に出場しましたが、3年生のときに高校最速スピードを更新するも甲子園に出場することはできませんでした。卒業後、彼はメジャーリーグに挑戦しようと考えていましたが、日本ハムファイターズのコーチたちに説得されファイターズへと入団しました。

彼はそこで多くの記録を作りました。例えば彼はピッチャーとバッター両方で出場し、2015年にはバッターとしてホームラン22本、ピッチャーとして10勝という偉業を成し遂げました。もっとも有名な記録は、165キロのピッチングで日本野球界最速を更新したことです。

2017年のシーズンオフに、大谷選手はファイターズを退団後、メジャーリーグのエンゼルスに入団し、背番号17を与えられました。シーズン前は、ピッチャーとしては使えない、マイナーリーグからスタートすべきだと酷評されていますが、開幕戦での初出場初ヒットから始まり、初先発初勝利、3試合連続ホームランと大活躍しました。その後も活躍し続けましたが右肘靭帯の怪我に見舞われました。手術を受けるかどうか騒がれていましたが、受けずに治療することを決意しました。完全に怪我が治るまでは指名打者として試合に出場することになるでしょう。ファンたちは彼の復帰を心から待ち望んでいます。

アスリートのための食事と栄養

佐 藤 吏

食事は人々にとって非常に大切である。しかしアスリートにとって食事は食事と栄養摂取はさらに重要である。アスリートにとって食べる事には3つの意味がある。1つ目は強い身体を作るのに効果的であること。2つ目は最高のパフォーマンスを引き出すこと。最後が怪我の予防と治療である。

そして特に重要な3つの栄養素がある。1つは糖質（炭水化物）。糖質はエネルギーの源である。タンパク質や脂肪もエネルギーになるが、糖質は即効性と良い効率性を持っているため、糖質は主なエネルギー源となる。

もう1つはタンパク質。タンパク質は主に身体を作る材料である。筋肉、皮膚、毛髪、内臓、血液などはタンパク質でできている。そのタンパク質はアミノ酸から作られており、私たちはタンパク質を使うときそれをアミノ酸に分解している。アミノ酸は20種類あり、摂取されると肝臓に蓄えられる。そして身体がタンパク質を必要としたとき再合成される。

アミノ酸には9種類の必須アミノ酸があり、それらの量のバランスが重要である。アミノ酸スコアというのはアミノ酸のタンパク質の中の必須アミノ酸のバランスの度合いを表したものである。卵、牛乳、納豆、枝豆、アジ、カツオ、サンマ、ブリ、豚肉、鶏肉、馬肉などはアミノ酸スコアが高い食品である。

3つ目の重要な栄養素は脂肪。ビタミンA、D、Eの吸収を助けたり、血液や細胞膜の栄養になる。糖やたんぱく質は1グラムあたり4キロカロリーのエネルギーになるが、脂肪は1グラムあたり9キロカロリーのエネルギーを生み出すので効率的に見える。しかし、脂肪は利用できるまでに時間がかかる。さらに摂取しすぎると体に蓄えられやすいという欠点がある。脂肪がエネルギーを作り出す。

さらにアスリートにとってもう一つ重要なことは水分補給である。喉が渇いてから水を飲んでも遅い。アスリートは常に細胞レベルで水分が満たされていなければならない。体は水分を吸収するのに40分かかかるため。アスリートはトレーニング前にも水を飲まなければならないし、トレーニング中も水分補給を忘れてはいけない。

これらのことをしなくても競技はできるが、もしあなたが試合で勝ちたいのなら、プロのアスリートになりたいのなら、食事と水分を上手に摂取する取るべきである。

